

第1次府中市公共施設マネジメント 推進プラン（案）について

～これまでの取組と今後の展開～



府中市 行政管理部建築施設課

説明の構成

■ 説明の流れ

1. 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランとは「何か？」



2. 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランは「なぜ必要か？」



3. 今後の取組を「どのように進めていくのか？」

用語の定義

▪ 公共施設

市が保有もしくは運営する施設（建築物）で、道路や橋りょう、公園、下水道などのインフラは除く

▪ 公共施設マネジメント

市民共有の財産である公共施設を適切な規模で、かつ良好な状態で将来に引き継いでいくための取組

▪ 公共施設マネジメント基本方針

公共施設マネジメントの取組について、必要となる視点や今後の方策について示したもの

用語の定義

▪ 施設の最適化

施設の規模や機能、サービスなどを検証し、財政状況や利用状況などに応じた適切な水準を目指す取組

▪ 施設の計画的保全

施設の更新周期を考慮した予防保全を取り入れ、安全性の確保や施設にかかる費用の低減、業務の効率化などを図る取組

▪ 公共施設マネジメントの全体像（イメージ図）



1. 推進プランとは「何か？」

説明の流れ

1. 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランとは「何か？」

2. 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランは「なぜ必要か？」

3. 今後の取組を「どのように進めていくのか？」

P4

1 - これまでの取組の流れ

現状把握

平成23年3月 「公共施設マネジメント白書」の作成

公共施設マネジメントの取組全体の方針

平成24年5月 「公共施設マネジメント基本方針」の策定

各取組の考え方

平成26年4月 ・「最適化に向けた検討の方向性」の策定

・「計画的保全の考え方」の策定

これから具体的な検討に入っていきます。

P5

1 - 具体的な検討に向けて

検討のために必要な要素

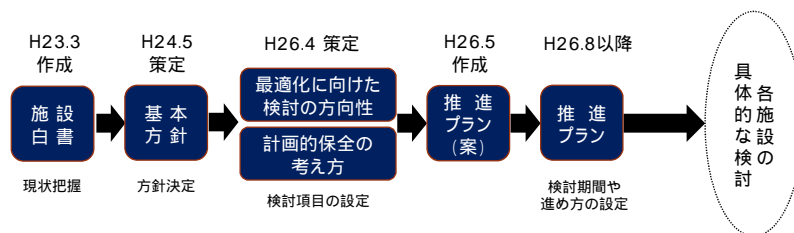
- 検討期間を定める 計画的な実行
- 具体的な検討内容を定める 行動目標の共有
- 担当を定める 役割分担の明確化



これらの内容を盛り込んだものが、第1次府中市公共施設マネジメント推進プラン(案)です。

1-まとめ

▪ 公共施設マネジメントの取組の流れ



(参考) 公共施設マネジメントに関するその他の取組

- ・平成25年5月～8月 公共施設マネジメント入門講座(全6回)の開催
- ・平成25年9月～10月 公共施設に関する市民アンケートの実施
- ・平成25年11月 公共施設に関するシンポジウムの実施
- ・平成26年3月～4月 公共施設に関する意見交換会(全10回)の開催

2. 推進プランは「なぜ必要か？」

説明の流れ

1. 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランとは「何か？」

2. 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランは「なぜ必要か？」

3. 今後の取組を「どのように進めていくのか？」

P8

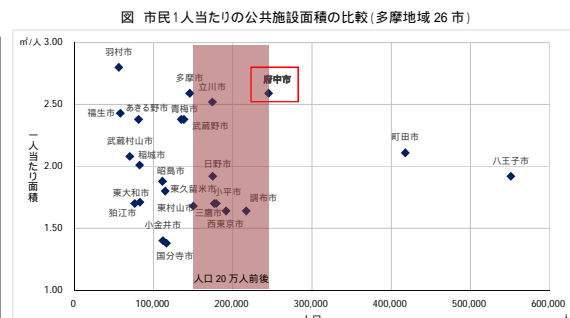
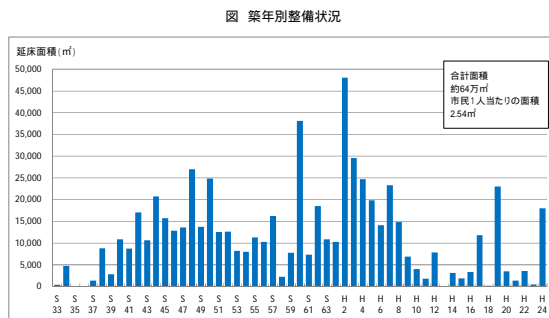
2 - 公共施設の状況

推進プラン案
2 ページ

府中市の状況 1

・市の施設約64万㎡のうち築30年以上の施設は約42%で、今後施設のために必要となる費用は、これまでの約2倍に増加する見込み

・市民1人当たりの公共施設の延床面積（2.54㎡/人）は、近隣自治体では多い



P9

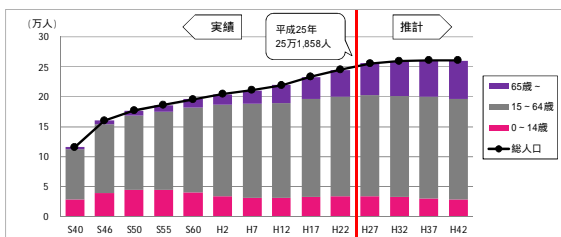
2 - 人口の状況

推進プラン案
3、4ページ

■ 府中市の状況 2

- ・ 少子高齢化の一層の進行と人口減少社会の突入

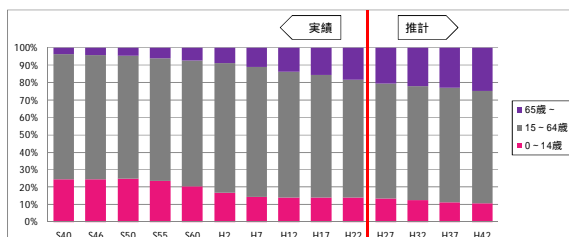
図 人口の推移



| [年齢別] | S40 | S46 | S50 | S55 | S60 | H2 | H7 | H12 | H17 | H22 | (人) |
|--------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---------|-----|
| 65歳～ | 4,186 | 6,449 | 8,376 | 11,321 | 14,072 | 17,805 | 23,239 | 29,868 | 36,375 | 44,775 | |
| 15～64歳 | 83,081 | 114,661 | 124,306 | 130,868 | 141,483 | 152,636 | 157,074 | 158,750 | 163,772 | 166,112 | |
| 0～14歳 | 28,557 | 39,102 | 43,992 | 43,836 | 39,857 | 33,882 | 30,478 | 30,455 | 32,431 | 33,947 | |
| 総人口 | 115,824 | 160,212 | 176,674 | 186,025 | 195,412 | 204,323 | 210,791 | 219,073 | 233,178 | 244,834 | |

| [年齢別] | H27 | H32 | H37 | H42 |
|--------|---------|---------|---------|---------|
| 65歳～ | 53,077 | 57,447 | 60,195 | 65,051 |
| 15～64歳 | 168,394 | 169,402 | 170,622 | 167,129 |
| 0～14歳 | 34,122 | 32,143 | 29,720 | 28,159 |
| 総人口 | 255,593 | 258,992 | 260,537 | 260,339 |

図 全人口に占める年齢別人口の割合



| [年齢別] | S40 | S46 | S50 | S55 | S60 | H2 | H7 | H12 | H17 | H22 |
|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 65歳～ | 3.6% | 4.0% | 4.7% | 6.1% | 7.2% | 8.7% | 11.0% | 13.6% | 15.9% | 18.3% |
| 15～64歳 | 71.7% | 71.6% | 70.4% | 70.3% | 72.4% | 74.7% | 74.5% | 72.5% | 70.2% | 67.8% |
| 0～14歳 | 24.7% | 24.0% | 24.7% | 23.6% | 20.4% | 16.6% | 14.5% | 13.9% | 13.9% | 13.9% |

| [年齢別] | H31 | H32 | H37 | H42 |
|--------|-------|-------|-------|-------|
| 65歳～ | 20.8% | 22.2% | 23.1% | 25.0% |
| 15～64歳 | 65.9% | 65.4% | 65.5% | 64.2% |
| 0～14歳 | 13.4% | 12.4% | 11.4% | 10.8% |

P10

2 - 財政の状況

推進プラン案
4、5ページ

■ 府中市の状況 3

- ・ 歳入の大幅な増加がない一方で、歳出、特に扶助費の伸びが顕著
- ・ 今後も同様の傾向が続く

図 歳入(普通会計)の推移

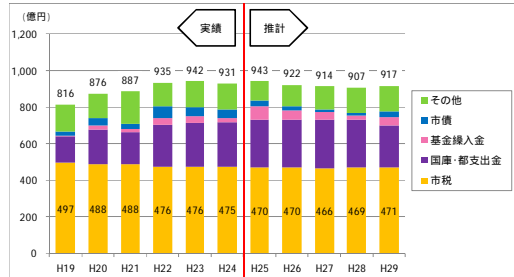
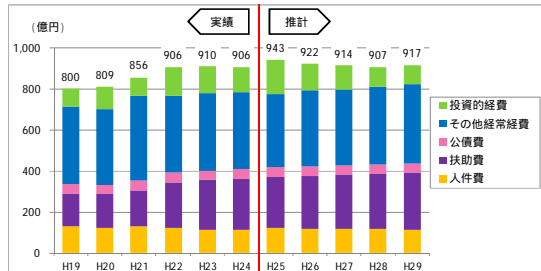


図 歳出(普通会計)の推移



P11

2-まとめ

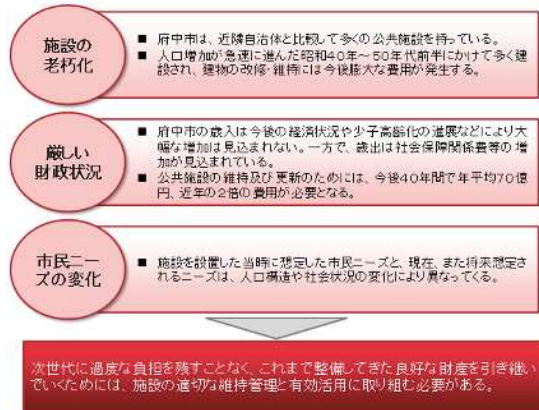
推進プラン案
6ページ

■ 取組の必要性

- ・ 公共施設マネジメントの取組は、市民共有の財産を**適切な規模**で、かつ**良好な状態**で将来に引き継いでいくこと
- ・ 更なる施設の活用を図り、今後の社会状況や財政状況などを見据えた新たなサービス体制の構築が必要

➡ **課題を先送りせず、市民の皆さんと検討を進めていくため、推進プランを策定**

図 公共施設マネジメントに取り組む必要性



P12

3 . 今後の取組を「どのように進めていくのか？」

■ 説明の流れ

1 . 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランとは「何か？」

2 . 第1次府中市公共施設マネジメント推進プランは「なぜ必要か？」

3 . 今後の取組を「どのように進めていくのか？」

P13

3 - 第1次推進プランの計画期間

- 平成26年度から平成29年度までの4年間で計画期間
- 各施設によって検討期間は異なる
- 平成29年度には、それまでの取組の成果や社会情勢等を踏まえて、次の4年間で計画期間とする「第2次推進プラン」を策定

図 総合計画と推進プランの関係性

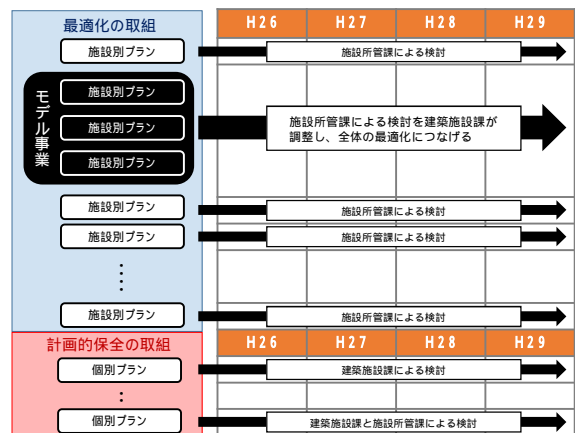
| | | | | |
|-----------------------|-----------------------|-------------------|--|-----|
| H26 ~ H33 第6次総合計画 | | H34以降 第7次総合計画 | | ... |
| H26 ~ H29 前期基本計画 | H30 ~ H33 後期基本計画 | H34以降 前期基本計画 | | ... |
| H26 ~ H29 第1次推進プラン | H30 ~ H33 第2次推進プラン | H34以降 第3次推進プラン | | ... |

3 - 第1次推進プランの検討パターン

- 最適化の取組の進め方は、2つのパターン

- ・施設別プラン = 施設(群)ごとの検討
内容は? : 平成26年4月に策定した「検討の方向性」の短期の内容について検討
- ・モデル事業 = 異なる用途の施設を一括検討
内容は? : 府中駅周辺施設の再編、学校施設の更なる活用について検討

図 第1次推進プランのイメージ図



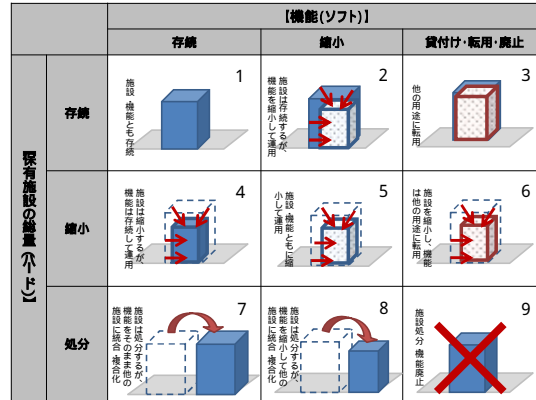
3 - 第1次推進プランの検討内容

- 最適化に向けた検討内容は、施設総量（ハード面）、機能（ソフト面）、運営の見直しの3つの視点から設定し、各施設の状況に応じて選択

表 検討の方向性を定める項目

| 視点 | 検討項目 | 概要 |
|---------------|-----------|---------------------------------------|
| 施設総量 (ハード) | 存続 | 市が同じ規模で保有する検討 |
| | 縮小 | 建替え時等に規模を縮小する検討 |
| | 処分 | 施設の売却や譲渡等の検討 (他自治体と連携して運用する場合を含む。) |
| 機能 (ソフト) | 存続 | 機能を残す検討 (他の施設と補充し合うことを含む。) |
| | 縮小 | 機能を縮小する検討 |
| | 貸付け・転用・廃止 | 民間への貸付けによる他の機能への転用等の検討 |
| 運営の見直し | | 効率的な運営、市民サービスの向上を検討 |

図 検討の方向性のイメージ図



3 - 施設別プランの見方

- 例えば、府中グリーンプラザは・・・

| 施設名称 | 府中グリーンプラザ | | | |
|------|--|--------|--------------|-----|
| 建物 | 別棟 | 延床面積 | 利用年数 | 築年数 |
| | 棟上7階、地下2階 | 8,723㎡ | 昭和55年(1980年) | 33年 |
| 施設配置 | | | | |
| 施設事項 | <p>本館は耐震診断において耐震性あり。2の耐震的旧だが、建築後30年以上経過し、大規模改修が必要な状態を呈している。</p> | | | |
| 運営 | <p>目的 市民文化の向上を図るとともにコミュニティ活動を推進するための施設</p> <p>機能 けいぎホール、展示ホール、会議室(8室)、音楽練習室(4室)、和室(2室)、幼児室及び府中NPO・ボランティア活動センター</p> <p>運営 [特定管理型]公益財団法人府中文化振興財団(平成27年度まで)</p> <p>現状 [建費率(19%)は、営業総所得が約100%と高く、全館率(総所得、集客率)は約80%と高い。一方、けいぎホールと展示ホールの稼働率はそれぞれ約50%。また耐震性が約60%とあまり高くない。</p> <p>府中駅前地区には公共施設が多く整備されているが、市内には類似する施設も存在することから、効率的かつ効果的な施設配置を検討する必要がある。</p> | | | |

| 検討の方向性(短期) | | | | |
|-------------------------|--|---------------------------|--------------|---|
| 対応 | 検討イメージ図 | 保有施設の総量 | 機能 | 運営の見直し |
| 短期 | 7 | | | <ul style="list-style-type: none"> 府中駅前地区の施設配置の状況や施設の老朽化の点などから、見直しを検討する。なお、既存機能については他の施設での対応を検討する。 |
| スケジュールの具体化 | | | | |
| 短期(平成26年度～平成29年度)スケジュール | | | | |
| | H26 | H27 | H28 | H29 |
| 内容 | ○府中駅前地区の再編(毛字丸筆)について検討 | ●府中駅前地区の再編(毛字丸筆)に関する方針の決定 | ○方針に基づく施設の再編 | ▽継続 |
| 期待する主な効果 | <ul style="list-style-type: none"> 施設機能の統合による効率的な施設運営 施設の維持管理及び更新にかかる市の負担削減 処分等による収入の確保 | | | |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> 次期指定管理権について、本取組の結果に依り適切な対応が可能となるよう調整を行う。 | | | |
| 担当課 | 文化スポーツ部文化振興課 | | | |
| 将来的な見直し | | | | |
| 検討の方向性(中期・長期) | | | | |
| 対応 | 検討イメージ図 | 保有施設の総量 | 機能 | 運営の見直し |
| 中期 | | | | |
| 長期 | | | | <ul style="list-style-type: none"> 検討結果を踏まえた取組の実行と評価、更なる改善方針の検討を行う。 |

3 - モデル事業の目的と概要

■ 目的

最適化を進めるに当たっては、異なる用途の施設を組み合わせることで検討することにより、更なる施設の活用も期待できることから、いくつかの施設を抽出し、最適化に向けたモデル事業と位置付けて検討を行います。

■ 概要

府中駅周辺施設の再編

府中駅周辺に設置されている多種多様な公共施設の今後の活用について、各施設単位ではなく、複数の施設を組み合わせ、より効率的かつ効果的な方法を検討する。

学校施設の更なる活用

様々な機能を有する学校施設の更なる活用に向け、機能が重複する学校プールの活用を検討するほか、将来を見据えた検討を行う。

3 - 具体的な検討に当たって

- この取組は、市民の皆さんと行政が知恵を出し合いながら進めていきます。
- 公共施設は市民共有の財産であり、様々な立場の方からのご意見が重要です。
- 早くから課題に取り組み、検討及び実行へと進んでいくことが、単なる施設の削減ではない、公共施設マネジメントの取組につながります。

皆さんのご意見をお聞かせください。

(問合せ) 府中市行政管理部建築施設課
公共施設マネジメント担当
TEL 042-335-4358
FAX 042-366-7752
E-mail kenchiku04@city.fuchu.tokyo.jp